

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

|       |                     |        |                |
|-------|---------------------|--------|----------------|
|       |                     | 管理No.  |                |
| 施設の名称 | 山形県立自然博物館           | 指定管理者  | 特定非営利活動法人エコプロ  |
| 所在地   | 山形県西村山郡西川町大字志津159   | 県担当課   | みどり自然課         |
| 指定期間  | 令和5年4月1日～令和10年3月31日 | (電話番号) | (023-630-3173) |
| 検証期間  | 令和7年4月1日～令和8年3月31日  |        |                |

| 検証項目                     | 指定管理者による自己検証                                                                                                                                                                           | 県(施設所管課)による評価・検証                    |                                                                                            |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況   |                                                                                                                                                                                        |                                     |                                                                                            |
| ① 管理・運営業務の履行状況           | ①施設（NC及び野鳥観察小屋）及び園路の整備点検は、職員が随時行った。NCの機械設備、電気設備、消防設備、浄化槽設備などの保守点検、雪囲いの脱着作業は専門業者に委託し行った。管理者道春期除雪について、西川町に協力を依頼しロータリー除雪車を借りて行った。②感染症に配慮しながら、計画的に行事を催行した。                                 | 評価                                  | 「評価の理由」<br>・施設の維持管理について、事業計画書に従い、地元自治体等と連携して適切に実施されている。<br>・各種行事等についても利用者拡大に向けて適切に実施されている。 |
| ② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと） | ①電気保安協会より、キュービクル引き込みケーブルの更新時期が切れている、また、分電盤に有害PCB含有を含むコンデンサ有りと、交換の指摘を受けている。②NCの老朽化と雪害により雨戸の開閉ができない箇所や、軒のモールが欠落した箇所が多くある。③石跳川の橋流出により行事や保守点検、利用者数に影響が出ている。④玄海広場の舗装路に大雨による崩落があり通行止めの箇所がある。 | 「課題等の原因分析」<br>気象災害（豪雨、豪雪等）及び施設の老朽化。 |                                                                                            |
| 課題、問題点への今後の対応            | 予算の確保ができ次第、優先順位をつけて対応する。                                                                                                                                                               |                                     |                                                                                            |
| 2 利用者からの要望等への対応          |                                                                                                                                                                                        |                                     |                                                                                            |
| ① 意見・要望等及びその対応状況         | トイレの洋式化。家庭や学校、商業施設において様式トイレが一般的で、子供から高齢者の利用が多い当センターには、和式トイレの設置が多いことから要望がある。                                                                                                            | 評価                                  | 「評価の理由」<br>・利用者の要望を適切に把握し、県に報告している。                                                        |
| 意見・要望等への今後の対応            | 予算の確保ができ次第、優先順位をつけて対応する。                                                                                                                                                               |                                     |                                                                                            |
| 3 指定管理者制度活用の効果           |                                                                                                                                                                                        |                                     |                                                                                            |
| ① サービスの向上                | ①一般利用者の依頼により写真展を1回開催した。②豪雨災害復旧工事の現況をSNSで告知と、現場に通路の案内を設置した。③志津野営場の受付と案内、共催行事による利活用の促進。④イレギュラー対応として、定時間外の案内の実施を行った。⑤自然体験学習の円滑な実施が行えるように小中学校に出前講座を行った。                                    | 評価                                  | 「評価の理由」<br>・利用拡大に向けて、自主的な企画を実施し活動を行っている。<br>・柔軟な対応により、来園者の満足度向上にもつながっている。                  |
| ② 経費の節減                  | ①こまめな消灯による節電 ②裏紙の使用 ③印刷刊行物の必要数購入 ④有志による散策路の修繕                                                                                                                                          | 評価                                  | 「評価の理由」<br>・節電や指定管理者自らの修繕により、経費抑制を行っている。                                                   |
| ③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)     | ①志津地区内のトレッキングの実施 ②冬期活動において、西川・月山スノーシューパーク事業と、月山スノーランド事業に積極的にに関わり、冬期の交流人口に寄与している。③職員の半年雇用の難しさがあるが、今年度も確保している。                                                                           | 評価                                  | 「評価の理由」<br>・地元の西川町の事業との連携により、地域活性化に貢献している。<br>・様々な地域からボランティアスタッフを受け入れることで、交流人口拡大にも貢献している。  |
| 総合的な評価                   | ・包括協定書及び年度協定書に基づき、施設の適切な管理運営を行っている。<br>・特に施設管理については、経費節減に努めている。<br>・自然環境学習施設として、様々なイベントを企画し、また、利用者に寄り添った柔軟なサービスを実施している。<br>・地元自治体等との連携によるイベント開催やボランティアとの協働など地域活性化の役割も果たしている。           |                                     |                                                                                            |

【評価指標】

- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。  
B：概ね適正に実施されている。  
C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。  
D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注）検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。